

625  
103

625-103  
1200501538812

特許權及研究製作品目録  
理化學研究所編  
昭和十年七月





昭和十年七月

特許權及研究製作品目録

財團法人 理化學研究所

東京市本郷區駒込上富士前町三一  
電話大塚(86) 三三二一、三三二二、三三二三、三三二四、三三二五  
振替口座 東京 六二一三番



625-10



一、特許權

特許番號	名	稱	特許年月日	發明者
第三五六號	インドールの製造法		大正七年七月二十九日	理學博士 眞島利行
第三四八三號	蓖麻子酵素リパーゼに依る油脂分解法		八、八、一三	工學博士 喜多源逸
第三六三三號	感光發電池用電極		九、一、二八	理學博士 飯盛里正
第三六九號	マグネシウム鹽の存在に於てカルシウム鹽を除去する方法		九、六、三〇	理學博士 池田菊吉
第三七九號	電流に依る砂鐵ブリケット製造法 (追加)		一〇、一、一七	理學博士 池田菊苗
第三八四號	蒸溜に依る純水採集装置		一〇、六、七	理學博士 池田菊苗
第三八四九號	電流に依る鐵鑛ブリケット製造方法	同		理學博士 池田菊苗
第三九二〇號	琥珀酸の製法		一〇、七、一一	農學博士 鈴木梅太郎
第三九二一號	清酒代用飲料製造方法		一〇、八、九	農學博士 鈴木梅太郎
第四〇五九號	電流に依る自働ブリケット製造装置		一〇、一一、七	理學博士 山口與平
第四四三號	電解精鍊によりて得たる純鐵管の處理法		一一、一、二四	工學博士 大河内正敏



當所の所有してゐる内外國の特許權は昭和七年六月三十日迄に、内國四三一件、外國一一八件、實用新案特許五七件、登録商標五九であつて、其内已に實施せられて居るものも可成りあるが、多くは未だ實施されずにある。適當の條件では等の特許が社會に大に利用せられんことを望むものである、出願中のもの、又は公告中のものを除き已に登録せられた特許は左の通りである。

目次

一、特許權……………一頁

二、研究製作品……………五九







第六〇三九號	吸著に依る空氣乾燥法 (追加)	一三、四、一六	理學博士 池田菊苗
第六〇四三號	石炭酸及フォルマリンより無臭透明なる琥珀狀縮合物を製造する方法	一三、四、一八	工學博士 岡澤鶴治
第六〇四六號	還元性氣體により酸化錫より錫を製造する方法	同	工學博士 喜多源逸
第六〇四七號	電磁石の磁力を測定する器械	一三、四、二二	理學博士 矢口武夫
第六〇四八號	アニリンの接觸的製造法	同	理學博士 長岡半太郎
第六〇四九號	透明溶融石英製造方法	同	理學博士 久保田勉之助
第六〇五〇號	強磁性體特に鐵の電解法	一三、八、三〇	理學博士 山部俊正
第六〇五五號	コイルタビツチとトルオールに依る新アスファルト	同	理學士 磯部甫
第六〇五六號	酸化水銀製造装置	同	農學士 渡邊貞臣
第六〇五九號	砂鐵、黃土、沼鐵鑛等の砂狀若くは破碎し易き鐵鑛より電解鐵を製造する方法 (追加)	一三、一〇、七	工學博士 大河内正敏
第六〇六四號	吸着に依る天然瓦斯及石炭瓦斯等の中含まれたる揮發油分を採集する方法 (追加)	同	理學士 岡澤鶴治

第六〇七號	電磁氣應用化學天秤	同	理學博士 長岡半太郎
第六七五號	醋酸纖維素製造方法	一三、一一、一九	工學博士 池部常刀郎
第六七六號	植物質資料より脂油性ビタミンを抽出する方法	同	工學士 喜多源逸
第六七七號	アセチレンよりアセトアルデヒド製造法の改良	同	農學士 加藤淳之助
第六七八號	木蠟より有機溶劑及液體燃料を製造する方法	同	農學士 富久力松
第六八六號	紫外線を吸收する物體ウルトラジン及其鹽類の製造法	一三、一一、二〇	理學士 飯盛里安
第六八七號	コロイド狀物質の濕分吸着力を増進する方法	同	理學士 鈴木庸生
第六九〇號	アルミニウム並にアルミニウム合金の防銹法	一三、一二、三	理學士 櫻井季雄
第六九三號	無水フタル酸の製造法	同	工學博士 磯部甫
第六九三號	氣壓測微計	同	農學士 植井恒太郎
第六九五號	濾水材の製造方法	一四、二、五	理學博士 長岡半太郎
第六九七號	アルミニウム電氣絶緣性皮膜の製法	同	農學士 植井恒太郎
第六九九號	磷酸鐵礬土鑛より人工ボーキサイト製造法	同	理學博士 池田菊苗







第六五〇號	臭化銀鹽化銀或は沃化銀を含む寫眞用乳劑の製造法	一四、九、二四	理學士	鈴木庸生
第六〇三號	煙草又は其廢物よりニコチン殺虫劑を製造する方法	一四、一〇、六	農學博士	山本俊之
第六五三號	内燃機關	一四、一一、九		内山政治
第六八二號	合金粉粒の加壓及び焙燒による器物製造方法	一四、一二、一一	理學博士	淺原源七
第六九八號	酵母の自家消化液を原料とする食酢の製造方法	一四、一二、一一	農學博士	山本泰二
第六九八號	脂肪油中の水素を脱出せしむる性質を有するニツケル接觸劑の製法(甲號)	同	農學博士	喜多源逸
第六九八號	同	同	農學博士	馬詰哲郎
第六九八號	同	同	農學博士	阿部良之助
第六九八號	同	同	農學博士	紀喜一郎
第六九八號	同	同	農學博士	山本亮
第六九八號	同	同	農學博士	植村泰二
第六九八號	同	同	農學博士	大河内正敏
第六九八號	同	同	農學博士	花岡元吉
第六九八號	同	同	農學博士	久保田勉之助
第六九八號	同	同	農學博士	吉河清
第六九八號	同	同	農學博士	池田菊苗
第六九八號	同	同	農學博士	磯部市亮
第六九八號	同	同	農學博士	山本亮

第六七五號	亞硫酸瓦斯除去法	一五、三、一三	理學士	鈴木庸生
第六八〇號	加壓及び焙燒による合金器物製造方法(追加)	一五、三、二二	理學博士	淺原源七
第六九六號	金屬粉粒の加壓及び焙燒による器物製造方法	一五、四、二	同	
第六九六號	インドール・βエチルアミンの製法	同	理學博士	眞野敏雄
第六九六號	鐵の硅化法	同	理學士	鈴木庸生
第六二五號	纖維素をエステル化する法	一五、四、二八	工學博士	今富一彦
第六二五號	重力測定用振子装置	同	工學博士	尾間一彦
第六二五號	フルフラールの電解により同時にマレイン酸及琥珀酸を製造する方法	同	工學博士	喜多源逸
第六二五號	一酸化炭素より活性炭素を製造する方法	同	工學博士	馬詰哲郎
第六二五號	礬土鹽類溶液より鐵分を除去する方法	同	農學博士	中島正郎
第六二五號	オゾンによる樟腦の製造法	同	理學博士	長岡半太郎
第六二五號	同	同	農學博士	佐藤清
第六二五號	同	同	農學博士	藪田貞治郎
第六二五號	同	同	農學博士	淺原源七
第六二五號	同	同	農學博士	渡邊得之助
第六二五號	同	同	農學博士	岡澤鶴治
第六二五號	同	同	農學博士	池田鐵二
第六二五號	同	同	農學博士	藤田安二



第六六七號	永久帶電體を使用せる纖維電位計	一五、六、二四	理學博士 西川 正治
第六六八號	送電を中止せずして碍子の良否を檢定する方法	同	理學博士 江口 元太郎
第六七〇二號	高速度指壓計	同	工學博士 綾部 直
第六七〇九號	磷酸鐵礬土鍍處理法 (追加)	同	小野田 虎藏
第六九二五號	ペンゾール又はエーテル等に可溶性なる高級脂肪酸纖維素エステル製造法	一五、七、一五	工學博士 喜多 源逸
第六九三六號	アルミニウム又は其合金の電氣絶縁防銹皮膜製造法 (追加)	一五、八、一七	工學博士 馬詰 哲郎
第六九七〇號	送電を中止せずして碍子又は其他の絶縁物の良否を判別する装置 (追加)	一五、八、一九	工學博士 中島 一郎
第六九三六號	濕分吸着劑製造法 (追加)	一五、八、三〇	工學博士 西 健
第六四〇三號	芳香屬ニトロ化合物の接觸的還元法 (追加)	一五、九、一四	理學博士 磯部 甫
第六四九二號	無水フタル酸の製造法	一五、九、二〇	理學博士 久保田 勉之助
第六四九四號	耐水性磷光體の製造法	同	理學博士 鈴木 時蕃
			工學博士 田中 庸生

第六九六號	電磁的サイクログラフ	一五、一〇、一六	工學士 赤平 武雄
第六九七七號	電磁ヒステリシス損失の少なる純鐵板を製造する方法	同	工學博士 大河内 正敏
第六九七二號	硅酸アルカリと酸性無水無機物とより耐水性硬化物を製造する方法	同	工學博士 花岡 元吉
第六九八六號	アセチレンよりアセトアルデヒドの製造に用ふる活性を失ひたる接觸劑を回復利用する方法	一五、一〇、二九	農學士 池田 菊苗
第六九七〇號	炭酸曹達製造法	同	農學士 小野田 虎藏
第七〇二六號	ナフタリンの接觸的還元法に依りテトラリン及びデカリンを製造する方法	一五、一一、一五	理學士 阪田 貞雄
第七〇二七號	弗化水素連續發生捕集装置	同	理學士 渡邊 貞臣
第七〇四四號	シリンドー内壁に對し均一なる壓力を及ぼすピストンリングの製作法	同	理學士 寺田 喜代松
第七〇四六號	磷酸鐵礬土鍍處理法 (追加)	同	理學士 鈴木 庸生
第七〇二五號	酵母よりビタミンBを含有する調味料を製造する方法	一五、一一、一六	理學士 早野 虎藏
第七〇三三號	ナフタリンの接觸的還元法に依りテトラリン及びデカリンを製造する方法	一五、一二、一	農學博士 小野田 虎藏
第七〇四三號	寫真乾板若くは感光紙の感光度を増大若くは低減する方法	一五、一二、二三	理學博士 山本 亮



第七〇四號	干涉的分光鏡	昭和二年二月二十五日	理學博士	長岡半太郎
第七二八號	輕粗なる炭酸マグネシウムを製造する方法	二、二、二五	理學士	三島忠雄
第七二六號	清酒代用飲料製造法	同	農學博士	鈴木喜代松
第七三〇號	天然瓦斯又は石炭瓦斯等よりメタン瓦斯を分取しカーボンブラックを製造する方法	二、三、一〇	理學士	鈴木喜代松
第七三三號	アルカリ纖維素製造廢液の回收法	同	工學博士	鈴木喜代松
第七四三號	軟性又は比較的軟性なる金屬又は合金の粉末を製造する方法	二、三、二二	理學士	鈴木喜代松
第七四四號	アセトアルデヒドを採集する方法	二、四、一三	農學士	尾間富彦
第七五六號	綠色感光用色素ベンジルフルイオラミンの製造法	同	理學士	尾間富彦
第七五二號	高壓電氣を使用してカーボンブラックを製造する方法	二、四、二五	理學士	尾間富彦
第七八五號	アセチレン熱重合法の改良	二、五、一〇	工學博士	喜多源逸
第七九七號	水銀電燈	二、五、一九	理學博士	喜多源逸

第七九四號	金屬に硅素を含有せしむる方法	同	工學士	黒田正夫
第七九三號	電解により騰寫版鍍を製造する方法	二、五、三一	工學博士	大河内正敏
第七三二號	和硫護膜の脱硫方法	二、六、一	工學士	花岡元吉
第七三五號	金の沈澱法	二、六、二〇	工學士	横山達一
第七四九號	均一平滑なる沈澱を得る電解陰極の處理法	二、六、二九	工學博士	安田又一
第七六〇號	内燃機用發火栓	二、七、一四	理學博士	山岡元吉
第七六八號	蓄電池用鉛粉製造方法	二、八、三	理學士	武部俊正
第七六六號	輕粗なる炭酸マグネシウムを製造する改良方法(追加)	二、九、七	理學士	山岡元吉
第七三七號	軟性又は比較的軟性なる金屬又は合金の粉末を製造する方法(追加)	同	理學士	尾間富彦
第七三九號	研磨料アルミナ製造方法(追加)	同	理學博士	山岡元吉
第七三六號	原子の構造を變更せしむる如き強大なる電氣力を生ぜしむる方法	二、九、一二	理學博士	長岡半太郎



第七三三號	天然瓦斯又は石炭瓦斯等よりカーボンブラックを製造すると同時に其餘熱を利用する装置	二、九、一二	工學博士	大河内正敏
第七三四號	金屬磨料の製造方法	二、九、一六	工學博士	大河内正敏
第七三五號	切削機械に於ける切削力を測定する装置	二、一〇、六	工學士	大越諄
第七三六號	粘土類又はボーキサイト含有粘土類よりアルミナセメントを製造する方法	同	工學士	鈴木中廣
第七三七號	硫酸バリウム又は重晶石處理法	同	工學士	鈴木中廣
第七三九號	パツキング用金屬環の製造法	二、一〇、一四	工學博士	寺田喜代松
第七四〇號	金屬削屑又は布片綿等に附着せる油の回收法	同	工學士	大河内正敏
第七四一號	錐の切削力試験機	同	工學士	花岡元吉
第七四二號	アセトアルデヒドの製造と同時に脂肪酸又はアルコール類の水溶液を濃縮する法	同	農學士	渡邊俊雄
第七四三號	屈折計	同	理學士	土井不曇
第七四四號	抵抗溫度計兼壓力計	同		池邊常刀
第七四五號	磷酸二石灰を製造する方法	二、一〇、二八		鈴木縫之助

第七四六號	粘土類又はボーキサイト含有粘土類よりアルミナの製造法(B)	同	工學士	鈴木中廣
第七四七號	ペンゾールの酸化によりマレイン酸を製造する方法	二、一〇、二九	農學士	下瀬林太
第七四八號	新色素の製造法	二、一一、一七	理學士	尾形輝太郎
第七四九號	デリス屬植物根の有効成分を含有せる驅蟲劑製造法(追加)	二、一一、二六	農學士	大堀俊清
第七五〇號	パツキング用金屬環の製造法	二、一二、一	工學博士	中澤清
第七五一號	荷電電子	同	理學博士	海老原敬吉
第七五二號	粘土類又はボーキサイト含有粘土類よりアルミナを製造する方法(A)	同	理學博士	西川大正
第七五三號	清酒代用飲料製造法(追加)	二、一二、七	工學士	拔山大正
第七五四號	無水鹽化マグネシウムの製造法	二、一二、一五	農學博士	鈴木梅太郎
第七五五號	鹽基性炭酸マグネシウム製造法(追加)	二、一二、一六	農學博士	鈴木梅太郎
第七五六號	電動機之速度特性測定装置	三、一、一三	工學士	今富祥一郎
第七五七號	石炭酸及びフェノールマリンより合成せる人造樹脂を原料とする油假漆製造方法	三、一、一七	工學博士	喜多源逸



第五九五號	瓦斯中の揮發成分採集法	三、一、二三	工學博士 大河内正敏
第五九五號	絶縁性若くは半絶縁性液体中に存在する異種の物質を分離する方法	三、二、四	理學士 小幡彦一
第五九五號	電氣振動を利用して混合物を其成分に分別する方法	同	同
第五四四號	一酸化炭素又は之を含有する瓦斯より細粉状黒鉛を製する法	同	理學博士 淺原源七 渡邊得之助
第五八三號	純アルミナの製造法	三、三、二	理學士 鈴木庸生 工學士 栗田寅雄
第五八四號	廻轉體のアンバランスを検測する装置(A)	同	工學士 宮本武之助
第五八五號	廻轉體のアンバランスを検測する装置(B)	同	同
第五九八號	水中に含有する油分を除去する方法	三、三、一五	岡野照鶴 佐野吉治
第五九四號	粘土類又はボーキサイト含有粘土類よりアルミナセメントの製造法(追加)	三、四、一四	理學士 鈴木庸生 工學士 栗田寅雄
第五九五號	陽畫感光紙の製造法	三、五、二八	櫻井季雄
第五八六號	フェノールキノリン類の製法	同	理學士 尾形輝太郎
第五八七號	高強度の石膏製造法	同	工學士 前田勤

第五八八號	真空放電管繼電器	同	工學博士 西合正治 星合正治
第五八九號	メタンを接觸的に酸化してフォルムアルデヒドを製造する方法	同	理學博士 久保田勉之助 山中龍雄
第五九〇號	メタンを接觸的に鹽素化して四鹽化炭素及クロロフォルムを製造する方法	同	理學博士 久保田勉之助 赤司嘉志和
第五九一號	メタンを高圧下に接觸的に酸化してメチルアルコール及フォルムアルデヒドを製造する方法	同	理學博士 久保田勉之助 吉河清
第五九二號	交流發電機及電磁石を用ひて廻轉體のアンバランスを検測する装置	同	工學士 宮本武之助
第五九三號	偏光彈性試験用比較應力計	三、六、二	工學士 辻 二郎
第五九五號	内燃機關の噴油装置	三、七、二三	工學博士 大河内正敏 工學士 橋本七良 内山政治
第五九五號	デリス屬植物根の有効成分を含有せる粉末驅蟲劑	同	農學士 大堀俊雄
第五九二號	天然瓦斯又は其の他の瓦斯よりカーボンブラックを製造する装置	三、八、九	工學士 本多侃士 平林寬雄
第五九二號	靜電サイクログラフ	同	工學士 赤平武雄
第五八七號	赤外線感光色素の製法	三、八、二二	理學士 尾形輝太郎
第五九三號	高強度の石膏製造法(追加)	三、八、三一	工學士 前田勤



第七〇三號	硫化マグネシウム及び鐵を製造する方法	三、九、八	工學士	田中富祥一郎
第七〇四號	早乾性漆の製造法	三、九、二七	農學博士	鈴木文助
第七〇五號	ベンゾールの酸化によりてマレイン酸を製造する方法	同	農學博士	井上吉之助
第七〇六號	有機酸エステルの製造法	同	農學博士	藤田貞次郎
第七〇七號	絹絲腺より動物性人造絹絲を製造する方法	三、九、二九	農學士	大下瀨六郎
第七〇八號	膜面	三、一〇、四	理學士	小竹無二雄
第七〇九號	内燃機關の唧筒噴油装置	三、一〇、一〇	工學博士	山賀益三
第七一〇號	平板状或は鱗片状の結晶を一様に並列せる膜面の製造法	同	理學士	鈴木庸生
第七一一號	陽畫感光紙の製造法(追加)	三、一〇、二二	理學士	大河内正敏
第七一二號	粘土類又はボークサイト含有粘土類よりアルミナセメントを製造する方法(追加)	同	農學博士	櫻井季雄
第七一三號	色漆製造法	三、一〇、二五	農學博士	鈴木庸生
第七一四號	瓦斯中の揮發成分を採集する方法	同	農學博士	栗田寅寛
第七一五號	吸着塔内に吸着せられたる揮發成分追ひ出し用の高熱氣體發生装置	同	工學博士	大田正敏

第七一六號	カンフエンの製造方法	同	理學博士	池田鐵作
第七一七號	瓦斯又は氣體の檢出装置	三、一一、八	理學博士	長岡半太郎
第七一八號	高壓廻轉壓縮機	同	工學博士	池邊常二
第七一九號	純粹なる酸化マグネシウムの製法	同	工學博士	大河内正敏
第七二〇號	有機性油を吸着せる乾燥珪酸粉末劑を製造する方法	三、一一、二八	理學士	海老原敬吉
第七二一號	電解鐵の製造法	同	理學士	鈴木庸生
第七二二號	無水鹽化マグネシウムの製造法(追加)	同	工學士	寺田喜代松
第七二三號	微小時間測定装置	三、一二、二七	工學士	稻葉見敬
第七二四號	魚油脱臭法	四、一、八	工學博士	花岡元吉
第七二五號	水和纖維素より成る人造絹絲の性質を改良する方法	四、一、二一	工學博士	田中富祥一郎
第七二六號	氣筒内壁に對し均一なる壓力を及ぼすピストンリングの製造方法(追加)	四、一、二五	工學博士	今富祥一郎
第七二七號	寫真原板の減感現象法	四、二、一	理學士	池邊常刀



第八〇五號	電氣工作物の閃絡電壓を上昇せしむる装置	四、二、一	工學博士 西 健
第八〇五號	椎茸又は其の他の茸類よりエルゴステリンを抽出する方法	同	農學士 鷺見 瑞穂
第八〇七〇號	微分儀	四、二、二八	工學博士 青木 保
第八〇七號	ピストンリングがシリンダ内壁に及ぼす壓力を測定する装置	四、三、九	工學博士 大河内正敏
第八〇七三號	冷房用冷却清淨空氣製造方法	同	理學士 磯部 甫
第八〇七四號	水蒸氣を使用しメタン又は之を含有する瓦斯の接觸的酸化による水素及二酸化炭素混合物の製造法	同	理學博士 久保田勉之助
第八〇四〇號	纖維精練用油の製造方法	四、三、二三	工學博士 喜多源逸
第八一九號	氣筒内壁又はピストンロッドの外周等に均一なる壓力を及ぼすべき金屬環の製造法	四、四、九	工學博士 大河内正敏
第八一九號	塗料用アスファルトエムulsion製造法	同	工學博士 喜多源逸
第八三六號	防水性硅酸質塗料	四、四、二三	理學士 鈴木 庸生
第八四〇號	感光電池	四、四、二七	理學士 淺居 彦一
第八四七號	黑色酸性媒染染料製造法	四、五、一七	理學博士 上野 繁藏

第八八四號	ブラックテーパー製造法	四、五、二四	横山 達一
第八八四七號	常壓水銀燈 (A)	同	池田 武夫
第八八四八號	同 (B)	同	同
第八八四九號	アスファルト類の固結法	同	理學士 磯部 甫
第八二〇三號	ゼラニオール及シトロネラルを主成分とする植物性揮發油の處理法	四、六、一〇	鈴木 鑛二
第八三三七號	純粹にして平滑なる電解鐵の製造法	四、六、二六	工學博士 大河内正敏
第八三三六號	青寫眞用試薬によりて生ずる書畫等の陽像を印刷し得べき膠膜	同	理學博士 久保田勉之助
第八三三九號	白土の吸着力を増進する方法	同	理學士 山根 武雄
第八三三〇號	金屬マグネシウム製造法	同	理學士 磯部 甫
第八二六五號	乾燥冷却空氣製造装置	四、七、一八	工學博士 今富祥一郎
第八二五三號	絹纖維を原料とする動物性人造絹絲製造法	四、七、三〇	農學士 山賀 益三
第八二五四號	トウイストドリル	四、八、一	工學博士 大河内正敏
第八二五九號	ベンゾールの酸化によりてマレイン酸を製造する方法	四、八、一六	農學博士 大越 正敏
第八二四四號	アルミニウム若はアルミニウム合金の防水性電氣絶縁及防銹皮膜の製法	四、九、二	農學士 下瀬 林太郎



第八〇四七號	防水性硅酸塗料 (追加)	四、九、二	理學士	鈴木庸生
第八三六七號	磁性質又は非磁性質材料よりなれる肉薄き工作物の表面を仕上げる工作法	四、九、一六	工學博士	大河内正敏
第八四九號	沈澱又は濾過促進法	四、九、三〇	工學博士	海老原敬吉
第八五〇八號	飲料中に含有せらるるフォルムアルデヒト又はアセトアルデヒト等を除去する方法	四、一〇、三〇	工學博士	岡野照鶴
第八五九四號	活性炭製造方法	同	同	佐野鶴吉
第八五九〇號	固形炭酸製造装置	同	工學博士	大河内正敏
第八四三六號	金屬屬磨	四、一一、二〇	理學士	寺田喜代松
第八四三〇號	石油又は石油より得らるる分油或は其他の非芳香族炭化水素の酸化によるマレイン酸を製造する方法	同	農學士	下瀬林太
第八四〇九號	鉛の極微粉製造法	四、一二、三	理學士	鈴木庸生
第八四一六號	合成白土製造法	同	理學士	磯部甫
第八四七〇號	研磨料アルミナ製造方法 (追加)	四、一二、二四	理學士	武部俊正

第八四九三號	水蒸氣を使用しメタン又は之を含有する瓦斯の接觸的酸化による一酸化炭素及水素混合物の製造方法	五、一、一五	理學博士	久保田勉之助
第八四九四號	沈澱及濾過促進用土類	同	理學士	磯部甫
第八四九二號	香りを附與する装置	同	農學博士	鈴木梅太郎
第八四九八號	熱電子真空管の出力を用ゆる他勵磁電動機の制御装置	五、一、二二	農學士	加藤正二郎
第八五二〇號	強力なるヴィスコース絹絲の製造装置	五、二、七	工學博士	喜多源逸
第八五二九號	阻止瓣	同	工學士	中島正三
第八五七四號	電氣發熱體	五、四、一五	工學士	斧原甚三郎
第八五七五號	活性炭素製造方法	同	工學士	富久力松
第八五七四號	鍍金法	五、四、三〇	理學士	渡邊政徳
第八五七五號	鍍金劑	同	理學士	荒木部 鑛俊正
第八五七五號	測時機	五、五、三〇	同	遠藤義臣
第八五七五號	測時機	同	同	寺田喜代松
第八五七五號	測時機	同	同	青木保



第八九四號	魚油脱臭法の改良	五、五、三〇	工學博士 喜多源逸
第八九七號	バラシシングマシンに使用すべきアンバ ランシシングウエート調整装置	同	工學士 宮本武之助
第八七五號	電氣發熱體の製造方法	五、七、二	武部 俊正
第八七六號	動物性品の處理法	五、八、一	工學博士 徳山總太郎
第八〇五號	乾 燥 装 置	五、八、二六	工學博士 大河内正敏
第八〇三號	清酒代用飲料製造方法(イ)號	五、八、二八	農學博士 鈴木梅太郎
第八〇九號	冷風暖風又は乾風等の供給装置	同	農學博士 加藤正二
第八八五號	材料抗張力試験機	五、一〇、二二	工學博士 大河内正敏
第八九〇號	サイクログラフ兼オシログラフ	五、一一、一一	工學博士 青木保
第八九四號	感光紙現像機	五、一一、一二	工學士 赤平 武雄
第八九八號	鋭 感 繼 電 器	同	工學士 渡邊 俊平
第八九〇五號	水蒸氣を使用しメタン又は之を含有する瓦斯の接觸的酸化による水素及二酸化炭素の製造法 (追加)	同	理學博士 草間 時蕃

第八九三號	陰極線オシログラフ	五、一一、二六	工學士 渡邊 俊平
第八九四七號	密度大なる固形炭酸製造装置	五、一一、二三	工學博士 大河内正敏
第八九五號	天然絹絲再生方法	五、一一、一五	工學博士 喜多源逸
第八九五號	肝臟より造血劑を製造する方法	六、一、二一	農學博士 山内源三
第九二五號	油類浸出法	六、二、四	工學博士 増田 周
第九三三號	カリウム鹽及びアムモニウム鹽を吸着集取する法	六、二、一九	農學博士 喜多源逸
第九三五號	揮發性溶劑に依る動植物質の滲出装置	六、三、一三	農學博士 中原文和郎
第九三六號	磁氣制御二極真空管	同	農學博士 犬飼 鶴造
第九三七號	含水鹽化マグネシウムよりマグネシウム電解質を製造する方法	同	農學博士 島本 鶴造
第九三六號	固形炭酸製造装置 (追加)	同	農學博士 和木 孝生
第九八三號	絶縁破壊電壓の自動連續試験装置	六、三、二八	理學博士 鈴木 孝生







第九五九號	含氣噴油唧筒	七、二、一七	工學博士 大河内正敏
第九五七號	内燃機關の含氣噴油装置	同	同
第九四七九號	ト筒内壁に均一なる壓力を及ぼす可きビス 氣ンリングの製造法	七、二、二六	工學博士 大河内正敏
第九四八二號	瓦斯中の揮發成分を採集する装置	七、二、二九	工學博士 大河内正敏
第九四九六號	ビリヂン屬の還元法	七、三、一〇	理學博士 草間時蕃
第九四九元號	アルミニウム又は其合金の部分的着色方法	同	工學士 宮田聰
第九五〇六號	繰絲絡交装置	七、三、一七	中川房吉
第九五九四號	センノキの皮より一種の新サボニンを製造 する方法	七、三、二六	理學博士 小竹無二雄
第九五四一號	綠色寶玉様石英製造方法	七、四、六	山口與平
第九五五二號	氣筒内壁に對し均一なる壓力を與ふるビス トンパッキングリングの製作法	七、四、二一	工學博士 大河内正敏
第九五六七號	脂肪酸(主としてペルミチン酸ステアリン 酸及オレイン酸)のシクロヘキサノール又 はメチルシクロヘキサノールのエステル 製造法	七、五、四	理學博士 草間時蕃

第九九九號	ピストンリング試験法	七、五、一八	工學博士 大河内正敏
第九九〇號	無水アルコール製造法	同	工學博士 海老原敬吉
第九九二七號	音響記録方法	七、六、三	農學博士 關戸惣平
第九九四一號	炭酸マグネシウム乾燥法	七、六、二八	農學博士 關戸惣平
第九九四二號	陽畫感光紙の製造法	同	理學博士 櫻井季雄
第九八二〇號	赤外線感光性色素Uの製法	七、八、三	理學博士 尾形輝太郎
第九八二二號	赤色光線感光性色素Rの製法	同	同
第九七〇〇號	高度不飽和脂肪酸或は其のエステルより環 狀構造を有するモノカルボン酸或は其のエ ステルの製取法	七、八、二五	紀喜一郎
第九七三三號	陽畫感光紙の製造法	七、九、一三	理學博士 櫻井季雄
第九七七八號	同	七、一〇、六	同
第九七七七號	水蒸氣を使用しメタン又は之を含有する瓦 斯の接觸的酸化による水素及二酸化炭素の 製造法(追加)	七、一〇、一九	理學博士 草間時蕃



第九八〇三號	氣筒壁に對し均一なる壓力を及ぼすピストンリングの製造法	七、一一、一一	工學博士 海老原敬吉
第九八〇四號	シリンドー内壁に對し均一なる壓力を及ぼすピストンリングの製造法 (追加)	同	工學博士 山本光雄
第九八〇五號	酸化炭素の還元依る揮發油及び石油の製造法	同	工學博士 大河内正敏
第九八〇六號	ピッチ又はアスファルトの揮發分を採集し同時にコークスを製造する方法	同	工學博士 喜多源逸
第九八〇七號	含水瀝青乳劑製造法 B	同	工學博士 藤村達次
第九八〇八號	純鹽化マグネシウム製造法	同	理學博士 磯部甫
第九八〇九號	陽晝感光紙の製造法	同	理學博士 鈴木庸生
第九八一〇號	アセチレンの接觸的水素添加によるエチレンの製造法	同	理學博士 今富祥一郎
第九八一五號	空氣冷却裝置	七、一一、二五	工學博士 尾間一彦
第九八二六號	人造トリニダットアスファルト製造法	同	理學博士 磯部甫
第九八三六號	苦汁其他のマグネシウム鹽含有溶液より純粹なる水酸化マグネシウムを製造する方法	七、一一、七	理學博士 鈴木庸生

第九八三七號	加熱重合による魚油脱臭法の改良	七、一一、二三	工學士 小田良平
第九九〇二號	超可聽音波を利用する通信方法	八、一、一三	工學博士 木下正雄
第九九六四號	逆縮合硫化護謨の製造法	八、一一、二四	理學博士 草間時蕃
第九九七五號	護謨軟化劑の製造方法	同	同
第九九七六號	材料試驗機	同	工學博士 眞島正市
第九九七七號	炭酸瓦斯を含有する瓦斯中より純粹なる炭酸瓦斯を製造する方法	同	理學博士 久保田勉之助
第九九八五號	トウイストドリル製造法	八、三、七	工學博士 赤司嘉志和
第九九八六號	微分係數算出器	同	工學博士 大河内正敏
第九九八七號	炭化水素乾溜又は破壊乾溜電氣爐	同	工學博士 山本健磨
第一〇〇〇二號	護謨タイル又は護謨敷物等の製造法	八、三、二二	理學博士 草間時蕃
第一〇〇六三號	旋刀工具角度検査機	八、四、一八	工學博士 横山達一
第一〇〇六七號	ポリメチンシアニン色素の製造法	同	工學博士 大河内正敏
第一〇〇六八號	爆發瓦斯檢出機	同	工學博士 尾形輝太郎







第一〇三九四號	芳香族チオンカルバミン酸エステルの製法	八、二二、四	理學博士 鈴木順一
第一〇三九五號	マグネシウム電解装置	同	工學博士 西村
第一〇三九六號	珪ニッケル鑛處理法	同	工學博士 大河内正敏
第一〇四四六號	アンモニア合成用水素窒素混合瓦斯を製造する方法	九、一、一二	理學博士 磯部彦
第一〇四四七號	保溫用物體の製造法	同	理學博士 遠藤義臣
第一〇四八七號	鹽母又は之に類似する土壤よりアルミナを製造する方法	九、二、七	理學博士 飯盛里生
第一〇四八七號	含水マグネシウム電解質乾燥方法	同	工學博士 大河内正敏
第一〇四八七號	既知濃度の濃度濾光板及び既知階段比を有する既知濃度の階段的光學楔の製造方法	同	理學博士 鈴木信之助
第一〇四八七號	無水鹽化マグネシウムの製造法	同	理學博士 鈴木信之助
第一〇四八七號	ポリメチン染料の製法	同	理學博士 寺田喜代松
第一〇四八七號	新樹脂狀縮合油の製造法	九、二、二三	工學博士 尾形輝太郎
第一〇五〇五號	デクロロイルソデベンゼンスロンの硝化による帶緑青色建築染料の製造法	九、三、一〇	理學士 中西又雄
第一〇五〇五號	新建築染料を製造する方法	同	理學士 中西又雄

第一〇五〇〇號	デクロロイルソデベンゼンスロンの硝化による帶緑青色建築染料の製造法	九、三、一〇	理學士 中西又雄
第一〇五〇一號	B <sub>2</sub> I <sub>1</sub> B <sub>1</sub> I <sub>1</sub> デベンゼンスロニールを製造する方法	同	同
第一〇五〇二號	流水管異狀腐蝕防止法	同	工學博士 深川庫造
第一〇五〇四號	カーナリツト製造法	九、三、二四	工學博士 大河内正敏
第一〇五〇八號	金屬環工作機械	九、四、一四	工學博士 尾間一彦
第一〇五〇九號	偏光器又は偏光照明装置	同	工學博士 木下正雄
第一〇六一九號	防火塗料の製造法	九、五、一二	工學士 小田良平
第一〇六一六號	強度大なる護膜品を製造する方法	九、五、一五	理學博士 小田良平
第一〇六一七號	多翼回轉「シャッター」の製造法	同	工學士 横山達一
第一〇六一七號	曹達灰又は加里灰の製造法	同	工學博士 大柴五郎
第一〇六三六號	蔗糖又は轉化糖の水素化法	九、五、三一	理學博士 石川鐵彌
第一〇六三六號	酸化炭素の還元依る揮發油及び石油製造法	九、六、一五	工學士 藤村建三
第一〇六三六號	耐酸塗料製造法	九、六、二八	理學博士 横山達一



第一〇八四三號	炭酸「マグネシウム」製造法	九、二二、一八	理學博士 鈴木庸生
第一〇九一七號	酒精飲料、酒精調味料又は人工食酢等に清酒又は粕取焼酎の如き芳香を附與する方法	一〇、一、一四	農學士 庄司謙次郎
第一〇九五〇號	珪酸又は珪酸鹽と混在せる水に難溶性「アルミニウム」鹽の分離精製法	一〇、二、五	理學博士 鈴木庸生
第一〇九五二號	輕質斷熱材	一〇、二、五	理學博士 寺田喜代松
第一〇九五三號	眞珠光澤を有する裝飾用液體の製造法	一〇、二、五	理學博士 鈴木庸生
第一〇九六六號	塗裝絶縁電線製造方法	一〇、二、五	工學士 赤平武雄
第一〇九七二號	粗穀より活性炭素を製造する方法	一〇、二、二一	理學博士 深川庫造
第一〇九八二號	保温又は保冷装置(B)	一〇、二、二五	工學博士 井口春久
第一〇九八三號	接觸子開閉装置	一〇、二、二五	工學博士 石田義雄

第一〇七〇九號	炭酸瓦斯と水素瓦斯を主成分とせる混合瓦斯の製造法	九、七、一七	理學博士 磯部義甫
第一〇七一六號	音響記録又は再生装置	九、七、二〇	工學士 遠藤三郎
第一〇七三三號	陽畫感光紙の製造法	九、八、二八	理學博士 大柴五郎
第一〇七四四號	爆發瓦斯検出器	九、九、三	工學士 櫻井三季
第一〇七四五號	酸性縮合油の製造法	九、九、五	工學士 綾部良平
第一〇七四四號	「コールドタール」系「アスファルト」乳劑製法	九、九、一九	理學博士 磯部俊之甫
第一〇八三四號	澱粉又は其加水分解物たる「デキストリン」或は麥芽糖の水素化法(追加)	九、一〇、二六	理學士 和田清
第一〇八三九號	中空「ヴィスコス」人造絹絲製造法	九、一一、八	工學博士 喜多源逸
第一〇八四六號	水晶共振子を用ひて液體中に超可聽音波を發生せしむる装置	九、一一、一三	工學博士 野間誠次
第一〇八四三號	脈動直流測定装置	九、一一、一三	理學士 野村節夫
第一〇八六八號	光學楔の製造法	九、一一、二八	工學士 小吉隆治



獨逸	佛國	英	加奈太	米	米	米	米	濠州	印度	佛國	英	瑞西
第五三三號	第五四九一號	第一〇六九號	第一四四三〇號	第一四二七號	第一三〇六〇號	第一七〇三二號	第一三〇一八號	第一三〇一八號	第五四四號	第五六九五號	第三〇六七號	第一〇六〇元號
同	空氣乾燥法	同		同	同	同	同	同	同	同	同	同
同					コロイド狀物質の濕分吸着力を増大する方	法	法	法	法	法	法	法
三、八、三二	二、二、一〇	二、三、一〇、二九	二、四、一一、一一	二、五、六、九	二、七、五、三一	二、九、一一、一七	一、三、六、二二	一、三、六、二二	一、三、八、三	一、三、一一、二六	二、四、八、一四	二、四、八、一六
工學博士 大河内正敏	理學博士 磯田菊甫	同	同	同	同	理學士 磯部甫	農學博士 高橋克己	同	同	同	同	同

米	英	墨	佛	墨	英	墨	佛	外國特許
第一七二〇三號	第六四四一號	第七〇二七號	第六〇二二號	第六六五七號	第二〇七五號	第三九〇號	第五四九〇號	外國特許
同	同	同	同	同	同	同	同	名
							瓦斯採集法	稱
二、九、七、二六	二、七、二、二九	二、七、四、一九	二、七、五、二	二、六、一、一五	二、三、八、三〇	一、三、八、一〇	一、三、三、一〇	特許年月日
同	同	同	同	工學博士 大河内正敏	同	同	理學博士 磯田菊甫	發明者



英 第三四三號	米 第一七〇三號	獨 第四六四九號	佛 第六二四〇號	英 第二四六號	米 第一五〇三號	米 第一七五九號	米 第一七五六號	英 第三五六號	佛 第五〇八〇號	米 第一七四二號	米 第一七四二號
デ	同	同	同	水	電	同	同	同	アルミニウム防銹法	遮	同
リ				銀	解					光	
ス				燈	鐵					透	
										鏡	
二六、五、六	二九、一二、一七	二九、一〇、八	二五、一一、三〇	二六、五、六	二六、四、二七	同	二九、一一、一二	二五、一〇、八	二五、三、二六	三〇、七、二九	三〇、六、二四
農學士 武居 三吉	同	同	同	理學博士 町田 敏男	理學博士 淺岡 太郎	工學博士 大河内 正吉	工學博士 植木 榮二	同	農學士 植木 榮	工學博士 鯨井 恒太郎	同

獨 第四七五號	米 第一六四六號	英 第四七二號	佛 第五四四號	米 第一七四二號	獨 第四八五號	佛 第五四四號	英 第三五〇四號	米 第一七〇五號	瑞典 第六四七四號	伊太利 第三〇五六號	那威 第四四七號	加奈太 第三二〇號
同	同	同	ウルトラジン製法	同	同	同	電	同	同	同	同	ワイタミンA射出法
							磁					
							天					
							秤					
二九、一一、二四	二八、九、一八	二五、一一、一八	二四、一二、九	二九、六、一八	二七、八、二三	二五、二、二〇	二五、五、二八	三〇、一二、二三	二六、七、八	二五、七、二八	二五、六、一五	二四、九、九
同	同	同	理學士 櫻井 季雄	同	同	同	理學博士 池部 常刀	同	同	同	同	農學博士 高橋 克巳



佛國 第六二〇七號	同	二七、一、二九	同
英國 第六二二五號	ピストンリングの壓力測定装置	二七、一、二四	同
瑞西 第三五二號	同	二八、一、二五	同
米國 第七〇六四號	同	二九、三、一九	同
獨逸 第四三三六號	同	二八、七、七	同
英國 第七五〇六號	同	二七、一、一〇	同
佛國 第六八六一號	パッキング用金屬環の製法	二七、六、二七	同
米國 第八四九七號	同 (同)	三一、五、一五	同
獨逸 第四六三三號	同 (同)	二九、六、一九	同
佛國 第六三六六號	同 (同)	二七、一〇、二五	同
英國 第六八三三號	ピストンリングの製法(マグネティックチャック使用)	二八、四、一九	同
米國 第六六三三號	同	二八、四、一七	同
英國 第七八〇四號	同	二七、一〇、三	同

佛國 第六二九號	ピストンリングの製法	二六、一、三〇	工學博士 海老原敬吉
米國 第七五〇七號	同 (同)	三〇、二、四	同
加奈太 第六八三四號	同 (同)	二九、三、二六	同
英國 第六五九七號	デリス(液狀)	二八、一、二九	農學士 中堀俊清
和蘭陀 第六七六號	同 (同)	三一、二、一六	同
濠洲 第一五七號	同 (同)	二九、七、二四	同
英國 第三〇六六號	同 (同)	二九、一、二八	同
加奈太 第六八三五號	デリス(粉末)	二九、三、二六	農學士 大堀俊雄
米國 第七四六六號	同	二九、八、一三	同
加奈太 第七九六〇號	同	二八、四、二四	同
濠洲 第二四六〇號	同	二四、九、八	同
ジヨホール 第四二七號	同	二七、三、一六	同
海峽殖民地 第六七一號	デリス	二六、五、二〇	農學士 武居三吉



英 國 第二八八五號	米 國 第一六八〇號	米 國 第一七〇五八號	獨 逸 第五八六四號	獨 逸 第五四二一號	佛 國 第六六三〇號	英 國 第二五六七號	米 國 第一七〇九七號	獨 逸 第四九三三號	墨 國 第二七一四號	佛 國 第六八八五號	伊 太 利 第三五九八號	英 國 第二八四八號
ピストンリングの壓力測定裝置	同	同	同	同	フルフラール	同	同	同	カーボンブツラク	切削力測定裝置	同	同
二八、四、一九	二九、一、八	三〇、五、二七	三三、一、二五	三三、三、三一	二六、一〇、三〇	二七、一、二七	二九、四、一六	二八、二、一五	二七、五、二三	二七、七、一一	二七、二、一	二八、二、九
工學博士 大河内正敏	同	同	同	同	農學博士 藪田貞次郎	同	同	同	理學士 磯部 甫	工學博士 大越 諄	工學博士 大河内正敏	同

四四

獨 逸 第五七九四號	獨 逸 第五八六六號	米 國 第一八二二號	白 國 第三四四四號	佛 國 第六八七九號	瑞 西 第二九七七號	英 國 第二八六二號	伊 太 利 第二六七九號	米 國 第一七〇四號	瑞 典 第七八七號	那 威 第五七一號	墨 國 第二七〇七號
同	トウイスト ドリル	同	純アルミナ	同	同	同	同	同	同	同	瓦斯屈折計
三三、二、一	三一、七、一	三三、二、二〇	二七、八、三一	二八、二、七	二九、一、二	二八、一〇、二九	二九、三、二九	三〇、二、一六	三一、八、一三	三三、六、二六	二七、一、一一
同	工學博士 大河内正敏	同	理學博士 鈴木庸生 工學士 栗田寅雄	同	同	同	同	同	同	同	理學士 土井不疊

四五



第八二〇號	第八二〇號	登錄用新案番號	米國 第一九三〇五號	米國 第一七九六六號	米國 第一七三三五號	米國 第一七四八五號	加奈太 第三〇九五號	英國 第二〇五六號	佛國 第六五〇八號	獨逸 第五四四〇號	米國 第一九六九三號
同	家庭用乾燥品 A	名	同(分割)	陽畫感光紙	無水鹽化マグネシウム	回收護謨	同	同	陽畫感光紙	同	膜面
B		稱									
同	大正 一三、四、二一	年月日	三四、一二、四	三四、八、二八	三三、三、二一	二九、五、二八	三〇、一一、一八	二九、六、二七	二八、一〇、一六	三四、二、一〇	三三、九、一二
同	理學博士 池田菊苗	考案者	同	理學博士 櫻井季雄	工學士 今富祥一 田中寬	同	同	同	理學博士 櫻井季雄	同	同

米國 第一七三三號	佛國 第六七九七號	伊太利 第三五九六號	英國 第二九七四號	瑞西 第三六四四號	獨逸 第五三〇九號	米國 第一七九三九號	瑞典 第七五七二號	佛國 第六八五四號	英國 第二八二五號	伊太利 第二七〇五號	米國 第一八四九號	
瓦斯屈折計	樹脂を原料とする新有機劑の製法	內燃機關の含氣噴油方法及裝置	同	同	同	同	同	膜面	同	同	同	
三〇、七、八	二八、七、三	二八、一、三〇	二八、七、二〇	二八、九、七	二九、四、三〇	三〇、一二、一	三一、三、三一	三二、九、六	二八、八、二四	二九、四、二五	三〇、一、一四	三一、一二、二〇
理學士 土井不曇	理學博士 飯盛里安	工學博士 大河内正敏	同	同	同	同	同	理學博士 鈴木庸生	同	同	同	同



第九七五號	眼 鏡	一四、九、一七	理學士 鈴木庸生
第九五七號	組 合 透 鏡	一四、二二、三二	同
第二〇八七〇號	注射液用保溫瓶	一五、九、二三	工學士 小野忠五郎
第二三九一〇號	廣 告 燈	昭和 三、二二、二一	工學士 田中寬 今富祥一郎
第二四二七號	陽畫製造裝置	三、六、二七	理學士 石 動 弘
第二九二天號	直接撮影用包裝感光紙 A	三、七、二六	理學博士 飯盛里 理學士 石 動 弘安
第二九二〇號	同 B	同	同
第二三八六號	管型電氣放熱體	三、一一、一八	工學士 瀨藤象二
第二五七九號	感光紙現像裝置	四、二、二二	櫻井季雄
第二五七〇號	瓣	同	渡邊德太郎
第二七四九號	陽畫製造裝置	四、四、二五	理學士 石 動 弘
第二四七四號	寫真機用反像鏡	四、一〇、三一	理學博士 飯盛里 理學士 石 動 弘安
第三八二二號	ネオン管を利用しミリアンメーターの目盛にて光度を読み取る光度計	五、二、七	工學士 田口泖三郎
第一四八九號	ピストンリング等のギャップを切削する裝置	五、九、三	工學博士 大河内正敏 工學博士 海老原敬吉 工學士 松澤健介

第一四五四號	螺錐の螺旋溝研磨裝置	五、一〇、一五	工學士 大 越 諄
第一四六〇八號	石油の精製と同時に破壊乾溜を行ふ裝置	六、一、二八	工學博士 大河内正敏
第一五四三號	陽畫感光紙のアンモニヤ現像器	六、三、一七	マスタ オウ 渡邊政德
第一五七二號	寫真現像用暗室照明裝置	六、四、一五	理學博士 鈴木庸生 理學博士 櫻井季雄
第一五九九號	電流制限器	六、一、一五	工學士 瀨藤象二
第一六五九號	自働停止小梓廻轉裝置	七、五、二〇	松田昌德 福本房三吉
第一六九三號	陽畫感光紙の現像裝置	七、六、三〇	理學博士 櫻井季雄
第一六七〇號	線材引拔裝置	七、八、四	工學博士 大河内正敏 工學博士 大 越 諄
第一六七五號	製絲梓傳動用革寄裝置	七、八、五	松田昌德 福本房三吉 中川房吉
第一六八六號	無心棒線絲小梓	七、九、一二	工學博士 大河内正敏
第一六九三號	無心棒線絲小梓を有する線絲裝置	七、一〇、一一	同 渡邊政德











第一九〇四號	ピストンリング等の内面研磨機	九、二、七	工學博士 渡邊政敏
第一九三六號	複合ミリングカッター	九、三、二七	工學博士 大河内正敏
第二〇〇五三號	「ピストリング」等の仕上工作機械	九、一〇、三〇	工學博士 大河内正敏 久須美勳
第二〇二六五號	アルミニウム塗漆盆	九、一二、一八	工學士 宮田聰
第二〇三四四號	水銀孤光燈	一〇、一、一六	理學博士 福田光治 中澤四郎
第二〇四〇四號	大型工作物の旋削装置	一〇、二、八	工學博士 大河内正敏
第二〇四〇五號	大型工作物の穿孔装置	一〇、二、八	同
第二〇四八九號	保溫又ハ保冷装置	一〇、二、二五	工學博士 井口春久
第二〇四八〇號	交番電壓波高測定装置	一〇、二、二五	工學博士 西本多侃士健

商標登録 番號	名	稱	類別	年月日
第一四九四號	Biosterol		第一類	大正 一四、一、一四
第一四九五號	Biosterin		同	同
第一六八二號	Lepolite		第二類	一四、三、五
第一六八三號	同		第十三類	同
第一七一九號	理研		第一類	一四、七、一五
第一七二八號	Ultrazin	ウルトラジン	同	一四、八、一一
第一七四九號	Ceramocoll	ケラモコール	同	一四、二、二三
第一八五七號	理研		第二十類	一五、一〇、六
第一八九六號	同		第六十九類	一五、二、一
第一八七七號	理研		第十八類	二、二、一七



第一九七四號	祖國	第三十八類	三、二、一七
第一九七五號		第六十八類	三、一、一二
第一九八九號		第十二類	二、二、六
第一九九三號		同	同
第一九九七號	PCR	第十八類	二、二、五
第一九二五號	Delica デリカ	第四十五類	二、六、一四
第一九六七號		第十七類	二、五、九
第一八六一四號	adsole	同	同
第一八六三號	アドソール	第十四類	略和 二、三、二二

五四

第二〇〇九號	理研	第四十一類	四、二、一三
第二〇一六號	RIKEN 理研	第六十九類	四、五、一一
第二二二八號	Delica デリカ	第一類	四、一、二二
第二二〇八號	理研	第四十五類	五、一、一〇
第二五二六號	Biostarol	第一類	六、五、二〇
第二五二九號	SAPORO サポロ	第四十五類	六、五、二一
第二五二五號	ALMITE アルミテ	第七類	同
第三五二八號	同	第十八類	六、七、六
第三五二九號	同	第六十九類	同
第三五九六號	理研	第四十三類	六、七、二八
第三六四七號	同	第四十七類	同

五五




第三五九號	同	第五十一類	六、九、二五
第三五〇一號	同	第七類	六、一〇、一二
第三五四三號	同	第六類	六、一〇、二九
第三五四四號	同	第二十一類	同
第三五四五號	ALMITTE P. M. T. 41	第十七類	同
第三五四六號	同	第二十類	同
第三五二號		第三十七類	六、一、一〇
第三〇二號	同	第十八類	七、二、一三
第三〇九號	同	第六十九類	七、三、一三
第三三二號	同	第六十三類	七、四、四

第三四六號		第七十類	七、五、一二
第三三五號	理健	第五類	九、一〇、五
第三六七號	研理	第十八類	七、二、五
第二〇〇〇號		第十七類	八、一、一八
第二〇〇一號	理研	第五十一類	同
第二四三號		第二十類	八、三、七
第二四四號	理研	第十六類	八、五、一〇
第二三八號	SAPORO P. M. T. 1	第四十三類	同
第二五〇號	RIKEN	第十七類	九、一、三〇
第二五六一號	理研	第二十類	同



625  
103

第五三五四號	SAPORO サポロ	第一類	九、二、二三
滿洲國 第二一九號	RIKEN 理研	同	(原簿) 元、三、一九
第五三〇六號	マグロン	第六類	九、三、二四
第五三三二號	理研	第七十類	九、四、一四
滿洲國 第九九一號	RIKEN 理研	第十六類	(原簿) 元、七、二二
第五三四號	RIKEN	第六十一類	九、八、四
第五三三七號	Purehan プレハン	第六類	九、九、二〇
第六二〇五號		第十七類	一〇、一、二三
第六〇一七號	理研	第三類	一〇、二、八

## 二、研究製作品

### 感光發電池

光エネルギーを電氣エネルギーに變換する新裝置にして照射程度の測定等に應用し得可し

### 氣壓測微計

極めて微細なる氣壓の變化を著しく擴大して記録し周期の短き氣壓の變化をも遺漏なく記録し得

### 濕度調整器

濕度調整のリレーにして室内の濕度を一定ならしめんとする場合に最も適し、工場、倉庫、病院等に取附けて常に一定の濕度を保ち得

### 象限電位計

コムプトン型の象限電位計にして弱電流及靜電位の測定に適す

### 纖維電位計

急激なる電壓變化の測定に使用す

### シャイナー氏感光計

シャイナー氏感光計を改良したるものにして寫眞乾板の感光度の測定に使用す

### ヘフネル氏標準ランプ

電燈其他の燈火の燭光の測定或は科學上の測定に使用す

### 鋭感電流計

極めて微弱なる電流の測定に適し其鋭感度優秀なるものなり

### ランプ・アンド・スケール

鋭感電流計及此種の測定器の觀測に便なり

### X線寫眞機

粉末狀試料及微細粒よりなる金屬等の線スペクトル寫眞の撮影に使用す

### 常壓水晶水銀燈

長岡博士の考案にして取扱極めて容易に、其使用電流値に一〇〇ボルト、二分の一乃至一アムペアにして眞空水銀ランプよりも遙に強度の紫外線を發す、醫療用に最も適す

### 水銀ダイフュージョンポンプ

複式及單式 高度の眞空を作るに際し使用するものにして構造の簡單、使用法の便、到達し得る眞空程度の大なる等の特徴を有す

單式 フォンキヤム 0.1 m.m. 眞空程度  $10^{-4}$ — $10^{-6}$  m.m.  
複式 // 6—10 m.m. //

### 放射電計

リーフエレクトロスコープの一種にして實驗室用並に携帯用を兼ねたる放射能測定器にして大型、小型の



二種類あり

六〇

エマネーション・チェンバー 小型放電計の附屬品にして、液態試料用電離槽にて温泉のエマネーション測定等に最も便なり

I M 泉効計 本器は礦泉、井水、池水等の如き液態試料若くは礦泉瓦斯、火山瓦斯等の如き氣態試料の含有するラドン(ラヂウムエマネーション)量を迅速簡便に測定し得るラドン定量器なり

高級ラドン計 本器はソッター教授の考案に成れる微量ラドン定量器を改良せるものにして普通の岩石、土壤等に含まるゝ極めて微量なるラドンを精確に定量し得べく、従つて又ウラン系元素を含む礦物に於ける此等元素をラドン法により定量せんとする場合、若しくは一般に極めて微量のラヂウムを上叙の方法によりて測定せんとする場合に使用さる

清水式鋭感檢電器 清水教授の考案に成るものにして金箔電位計に比して感度極めて良好にして取扱容易なるを以て微小なる静電位の測定に適す

熔融點測定器

種々なる物質の熔融點を最も簡便に且迅速精密に測定し得る装置なり

X線分光計

X線の研究竝に結晶分子配列の研究に缺くべからざる特殊の分光計にして、ブラツグ氏の案出せるものに改良を加へたものなり

強光度分光寫真機

瞬間的に變化する光線のスペクトルを瞬時の曝寫にて撮影し得べく又極めて微弱なるスペクトル線も短時間の露出にて能く感光せしめ得るもの

水平型材料試驗機

金屬材料の弾性又は張力試験に便利なる特殊の装置を有するもの

テープ式クロノグラフ

紙テープを恆速電動機によつて恆速を以て進出せしむるものにして比較的簡單なる装置によつて相當の正確度を有するもの

フォニック・モーター

フォニック・モーターは一定周期を以て與へらるゝ電氣的トルクにて回轉せしめらるゝ一種の單相同期電動機にして、其一回轉並に六〇回轉(又は他の整數倍)毎に電路を開閉する装置を備ふ。周波數の測定、又は時計の如き一定回轉速度の標準器、其他ラヂオ、テレグシヨン工學等必須の器具にして最高級品なり

リトロ型スペクトログラフ 撮影装置及萬能保持器と分離して製作せるを以てコンタクトング、プレイングレーチング及300.プリズムの諸分光撮影器を使用する場合に最も便利にして調整極めて迅速なり

ピエゾエレキ用水晶板 ピエゾエレキ實驗に使用するものにして纖維電位計を用ふるときは極小時間に變化する壓力を測定し得べく或は清水式鋭感檢電器を用ひて最大壓力の測定に使用す

高速度指壓計 高速度内燃機關等のインヂキターダイヤグラムを撮影するに適し又運轉中の壓力變化を直接に觀測し得べし

二千疋每平方糎自動水壓ポンプ 電動機を装置し自動的に極めて容易に此壓力を得べき水壓ポンプにしてバルブ及バッキンダは特殊の構造にして液體の漏洩等は絶對になし高水壓試驗用、其他高壓實驗等に使用せらる

壹千氣壓水壓ポンプ 簡單なる手押式にして容易に千氣壓の高壓を得べく漏洩の箇處殆んどなく僅々數回ハンドルを上下するのみにて可なり

二百氣壓水壓ポンプ 前記一千氣壓水壓ポンプよりも更に小型にて簡單に所要水壓を得るものなり

三百疋每平方糎空氣壓縮機 水平型單曲軸三段壓縮機にして一般工場用高壓空氣壓縮機として使用せらるゝのみならず、化學工業に於て必要なる各種高壓瓦斯壓縮機として極めて適當なるものなり本機には理研ピストンリングを使用し氣密作用極めて良く短時間の運轉によく所要の壓力に達す

貳萬氣壓水壓機

高壓實驗用として製作せるものにして一千氣壓ポンプと併用す現在世界に於て製作し得る最大壓と云ふを得

六一

625  
103



可し

光弾性學實驗裝置 光學的弾性試験に使用するものにして特種の比較装置を有し最も速かに試験各部内の絶対値を見出し得

フエノライト板 光弾性學實驗用試験材料としてセルロイドの約五倍の感度を有するものなり

スクリユーコムパレーター スペクトル寫眞等其他精密測定に使用し得べく三十種の長さに於てスクリユーは千分の一ミリ

以内の誤差なり此の大型は縦横二本のスクリユーによりキャピネ板上縦横の測定に供す

理研ピストンリング 發動機、壓搾機等の氣管内壁に對し均等なる壓力を有することを特徴とし當所發明の方法によりて製造

したるものにして普通「ピストンリング」よりも生産費遙かに低廉なり

ピストンリング試験機 壓電氣現象の應用によりてピストンリングが氣管内壁の各部に及ぼす壓力分布状態を極めて正確に測

定しピストンリングの優劣を正確に判定し得るものなり

内燃機關用發火栓 電氣絶縁完全にして熱の急變に依り破壊することなきを以て特に航空機又は自動車用に適す

デワ―氏壘 (運搬用及實驗用) 液體空氣容器にして眞空度極めて高し

斷熱壘 (二名家庭用魔法壘) デワ―氏壘を應用改良せるものにして家庭用として四季を通じて保温或は斷熱に便なり

醫療用保温器 眞空瓶を應用したるものにして外部より熱の影響を受くること少きを以て醫療用として食鹽注射或は洗滌用

等に終始温度の變化なし

移動暗函 纖維電位計纖維電流計等の記録用として取扱容易なるものなり、乾板はカピネ板以下を使用し得其の移動速

度は毎秒三十種を限度とす

時刻器 (タイムマーカー) 前記移動暗函の附屬として使用するものにして小型同期電動器なり

電壓測定裝置 電壓測定法を行ふ裝置にして在來の測定裝置に比して使用極めて簡便價格亦廉なり

示差電氣測定裝置 電氣測定法によりて混合物、着色濁液、弱酸、弱鹼基、多鹽基酸等の容量分析を行ふにあたりて最も明確

### 橋梁強弱試驗機

に終點を知り得る示差測定法 (微分測定法) を極めて容易に行ひ得る裝置なり  
移動又は静止荷重に依る梁の撓み及び支柱に於ける反力を特殊の撓み測定裝置と壓電氣現象の應用とに依りて測定する實驗裝置なり

### 回轉暗箱

氣壓測微計等の比較的長時間の記録を撮影する暗箱にして感光紙は直徑一八種幅五種の圓筒に巻きつけ圓筒の速度は約五分間一回轉の間任意に調節し得又圓筒は縦横兩位置にして使用し得べし

### 尺度目盛機

目盛し得る最大長さ六五〇耗其の精度千分の三耗にして自動目盛裝置を有す。學校、研究所又は一般工場用に適す

### 圓板度盛機

本機は自動的又は手動的に圓板に度盛を刻む機械にして精度は10秒内外なり。加工圓板の直徑三〇〇耗及五〇〇耗用の二種類あり

### 減速裝置

尺度、圓形目盛機等の原動力として設計せられたるものなるが毎分二十回の如き緩回轉を必要とする小型原動機として其目的に添ふものなり

### マイクロフォトメーター

スペクトル寫眞乾板の感光度を曲線的に擴大して撮影するものにしてA型B型の二種類あり

### 微量分析裝置

プレグル式微量分析裝置にして炭酸水素及窒素定量裝置の諸部分品を具備す

### ペーパーカメラ

移動暗函に比して長き記録を撮影せんとする目的のものにしてロールにまきつけたるプロマイドペーパーを撮影用に充つ音波撮影の如き高速度を要するものは特に適切なるものなり

### 四千氣壓アブソリユートゲージ

水壓に使用するものにして既知の面積を有するプランジャ―に重量を荷し之と液體とを釣合はしめ單位面積の壓力を算出するものにして四千氣壓以下任意の壓力の測定をなすことを得

### 百氣壓アブソリユートゲージ

前記四千氣壓アブソリユートゲージと同じ働きに依るものにして百氣壓迄任意の壓力を一%の精度に於て測定し得べし

625  
103



二百氣壓瓦斯壓縮容器 水壓ポンプを使用し水壓によりて瓦斯を二百氣壓に壓縮する容器なり  
土井式屈折計 從來屈折計として使用されしジヤマン氏の干渉計は二枚の平行平面鏡の調節極めて煩瑣にして而も干渉縞は

複雑なる曲線状を呈し使用不便の點多し本器は調節極めて簡易殆んど手を下さずして自ら完了せるに近きものあり且つ干渉縞は互に平行なる直線状を呈し混合瓦斯の成分を分析測定し其他液體氣體等の屈折率を測定するに輕便なる屈折計なり

爆發瓦斯検出器 土井式屈折計を應用し特に携帶用小型に取り纏めたるものにして空氣中に混じたる石油系瓦斯の量を檢出する器械なり、油船、ガソリン倉庫等に於て爆發防止の目的に必要なるものなり。本器には又艦船用として一室にありて他の離れたる室の瓦斯を檢出し得るやう設計せるものあり

錐試驗機 錐採機又は施盤にて穿孔する際の錐の切削力を壓電氣現象の巧妙なる應用によりて精確に測定するものにして工作機械研究者及鋼材研究者等に必要なるものなり垂直型及水平型の二種あり

旋盤用双物試験機 施盤にて材料を加工するに當り其双物の切削力を壓電氣現象の應用によりて三方向の分力を精確に測定するものにして鋼材研究者及工作工具研究者に必要なるものなり

理研バラシニングマシン 水晶の壓電氣作用及び歪の殆んどなき事を利用して回転體の不均均力を摘出し且其大き及角度位置を正確に知り其回転體のバラシニングに使用するものなり

ベアリングフォースデテクター 軸承にかゝる力の變化を精密に測定する機械にして壓電氣現象を應用せる特殊裝置より成る

萬能X線スペクトログラフ X線による物質の構造の研究に使用するに便利なるやう設計製作されたるものにして取扱容易なり。ラウエ、粉末、回轉結晶のX線諸法による結晶體の分子配列の研究に適す

ラウエ寫真機 X線による結晶體構造の研究に於てラウエスポットを撮影する寫真器にして取扱容易使用上便利なり

チャージングロッド 特許品にして普通の起電棒の如く摩擦を與へる必要なく只ロッドを水平の位置より九十度以内傾ける事により起電す、リーフエレクトロメーター等に使用するに便利なるものなり

除振架臺 鋭感電流計、象眼電位計の如き、反射鏡付測定器の測定にあたり、夫等の器械が外部より受くる振動を除去する事は必要は周知の事實にして本器は極めて小型で何れの場所にも容易に運搬され而も殆んど完全に近き迄に除振の目的を達するものなり

微分儀 圖上に表はされたる曲線の微係数を求むる裝置にして青木保博士の發明品なり構造簡單、使用容易にして且精確なる値を求め得べし

山本式微分計 形狀頗る小にして構造簡單、極めて簡易に而も正確に曲線の微分係数を求め得る微分計なり

陰極線オシログラフ 電磁オシログラフにては記録し得ざる急激なる過渡現象の記録に用ひらるゝものにして電氣工學研究に缺くべからざるものたるのみならず機械工學其他の研究に用ひらるゝものなり

照度積算計 照度の時間的積分を作る裝置にして、例へば毎日の晴曇によりて吾々の享くる光量が如何様に變化するかを計量する器械なり醫家が紫外線の多寡を定量し農家が照り工合を記録し或ひは染料顔料の褪色研究等の用に適するやう設計せられたる新器械なり

纖維強伸度測定機 青木保、厚木勝基兩博士の發明品にして纖維の強伸度を寫真裝置により簡單に且正確に測定するものにして纖維及纖維素の研究又は纖維及纖維素に關係を有する工場に於て必要欠くべからざるものなり

理研波長分光計 一般スペクトル分析、スペクトル光度スペクトル吸收又精密な光波長測定等に使用するものにして研究用又は學校の教授用として適切なるものなり

水晶分光寫真機 本器は光波長 2000A-7000A のスペクトル線を撮影するものにして、器械は小型にして且堅牢、調節を要せず取扱極めて容易なり





カセトメーター 本器は垂直距離を測定する器械にして測定距離六〇種、遊尺は二十分の一耗讀なり、必要に應じてはマイク  
ロメータースクリユーを附屬し得

不良碍子検出器 本器は送電を中止せずして碍子の良否を簡單且明確に判別し得る装置にしてその原理はネオン管の點燈を利  
用せるもので輕重量なるを以て使用に極めて便なり

繼電器 本器は湿度調整器と併用の目的にて製作されたるものなれど一般リレーとして電氣回路の斷續用に供し得べ  
し、容量によりてA型B型の二種に區別す

理研T口測定器 無色より青又は紫を呈する二つの指示薬を用ひT口六・四乃至九・〇の目盛を施せるピュレットにて直ちに被  
檢液のT口を測る装置なり

ウオツチメーカスレーズ 時計用旋盤として設計したるものなれど各部分は特に精密にしてスライドレストを具備し尙テイル  
ストックも便利なる構造に成るを以て普通のベンチレーズにて加工し得ざる微小なるもの加工に適す  
本機はマイクロメータースクリユー、又はスクリユーゲージ或はタツプ等の如き精密なる雄螺を切削する旋  
盤にして左記主要寸法及能力のものなり。

センター間の最大距離 三〇〇耗

センターの高さ 七四耗

切り得る螺子の最大直徑 五〇耗

同 最大長さ 二七〇耗

精度(長さ二七〇耗に於て) 土 〇、〇〇二耗

親螺子(自動匡正装置付) ヒツチ 二、五耗

膨張及收縮に對する補整装置(範圍) 〇、〇〇〇一—〇、〇〇一五

ベンチレーズB型 机上型の小型旋盤なれどもリードスクリユー及フィードロッドを有し且コレットチャックを使用し得るが  
故に精密なる小物の加工に便利なり主要寸法左記の如し

センター間の最大距離 四五〇耗

センターの高さ 一〇〇耗

ベツドの長さ 一一〇〇耗

コレットチャック最大直徑 二四耗

ベンチレーズA型 前記ベンチレーズB型の如くリードスクリユー及フィードロッドを備へざるも小物の加工には便利なり、  
主要寸法左の如し。尙アツタチメントを附下することによりてスクリユーの切削も可能なり

センター間の最大距離 三六〇耗

センターの高さ 一〇〇耗

ベツドの長さ 八〇〇耗

コレットチャックの最大直徑 一時及二四耗

ベンチミリングマシン 精密且堅牢なる小型ミリングマシンにしてユニバーサルタイプなり小物の加工に便利なり

軟性金屬の微粉 複雑なる機械的操作に依らず鹽類を由ひて簡單に製造したる鉛錫ハンダ等の粉末なり

理研アルマイト電氣絶縁線及防銹器具 電氣分解に依り絶縁皮膜を形成したるものにして耐熱五〇〇度以上とす厨庖器具に  
應用すれば鹽類又は酸類に依る腐蝕を防ぐことを得

理研コランダム坩堝 耐熱攝氏二〇〇度特に耐酸性に強く濃硫酸等の濾過用又は電氣分解槽内隔壁用に好適す

理研マグネシア坩堝 結合剤を用ひず製造したるものなるを以て普通坩堝に比し耐熱度著しく高く熔融物質を汚損することな  
し熔融點攝氏二八〇〇度

625  
103



熔融マグネシヤ 高温度の電氣爐にて再結晶するまで完全に熔融しあるを以て純度極めて高く密度大なるを以て一般高級電氣絶縁物其の他高熱を要する爐材料として好適なり

理研コランダム砂布 純國産高級砂布にして砂粒極めて堅硬強靱にして切味良く壽命永し  
理研コランダム耐水砂紙 ラッカー塗料水磨用砂紙にして砂粒の膠著極めて強く耐水性大なる純國産品なり  
理研固定鑛石檢波器 感度鋭敏、壽命長久、強電流に耐へ且つ振動に依る感度の變化なし  
ウルトラジゲン眼鏡 紫外線のみを吸収するもの、紫外線及赤外線を吸収するもの等があつて、一般用、熔接用及スキー用の三種あり

ウルトラジゲン濾光器 ウルトラジゲンの特性を利用し航空寫眞、整色寫眞、天然色寫眞其他光學上の目的に使用する  
階段的光學楔 光の強さを自由に加減出来る濾光器光度の測定感光度の測定等に用ひられる  
エリスロシンP 普通乾板より整色寫眞乾板を簡單に作り得る感光性色素

イルミノールR 及びG 孰れも普通乾板より汎色寫眞乾板を簡單に作り得る感光性色素  
イルミノールU 及びU 孰れも普通乾板を使用して赤外線寫眞乾板を簡單に作り得る感光性色素

イルミノールGII 普通乾板に施して感光度大なり汎色寫眞乾板を簡單に作り得る感光性色素  
イルミノールRII 普通乾板を染めて感光度大なる感赤色寫眞乾板を簡單に作り得る感光性色素  
ネオイルミノール 普通乾板を使用して特にカブリ少き赤外寫眞乾板を簡單に作り得る感光性色素

理研陽畫感光紙 直接陽畫に現はれる青寫眞代用印畫紙にしてアンモニア瓦斯に依る乾式現像法のもの及び従來の青寫眞機械を其儘利用する事の出来る濕式現像法の二種あり前者は白地に青紫線、後者は白地に褐色線を現はす  
理研暗室ランプ A型は一個のランプに三枚の濾光板を装置してあつて印畫紙、整色乾板、汎色乾板及赤外線乾板の現像を一

個のランプにて行ふ便あり、取扱ひに便なり

B型は小型で一枚の濾光板を裝し簡單に取外しが出来るもの

C型は間接照明用であつて理想的の暗室の設備に必要なもの  
以上の濾光板はウルトラジゲンの應用に依り孰れも紫外線を完全に防止せり

ベンジルフルイオラミン(一名B・E) 整色寫眞の感光用色素にして此の色素を以て染色せる寫眞乾板はよく綠色、黄色の光線に感じ現像の際カブリを生ずる事なく染色後二箇年を経過するも變質する事なし

日中映畫膜(デイライトスクリーン) 活動寫眞幻燈等用ふる映畫用膜面にして入射光線に對して一定の方向にのみ亂反射を爲す特性を有し此が爲に日中明るき室内又は夜間電燈にて照らされた室内にても能く映寫するを得るものなり

理研閃光板 夜間撮影用フラッシュにして輝を發散せず爆發の危險なく扁平にして携帯至便安價なるを以て特徴とす

理研反轉現像液 撮影したる原板を直ちに陽畫に作り上げ得るもの

理研反轉現像器 右現像液を用ひて活動用フィルムを現像する器具なり

濾水劑クラリット 水の惡臭、有機物、鐵分、アムモニア等を吸着除去し又恐るべきバクテリアをも酸化滅滅する外硬水を軟化する效を有す

アドソール 常温にて蠶絲、繭、水産物其他食料品の乾燥、工場、劇場、倉庫、病院等温濕の調整、家庭貯藏品の防濕、天然瓦斯、石炭瓦斯より揮發油分の採集に使用する

漂白劑ケラモコール 古印刷紙の漂白劑となり或は織物の糊に使用す窒素原料の可塑性増加劑として最も便なり

夜光體 一度光を受くれば暗所にて長時間光を發するものにして夜光ペンキ等の原料とす

テトラリン 有機物の熔媒特にテレピン油の代用品としてゴム工業其他ベイント、グアニシユ等に用途頗る多し

625  
103



液體 空氣 空氣を強く壓搾して再減壓し液化したるものにして氷點下一四三度なる故強烈なる冷却作用を有すラヂオ真空管製造にも使用す

回收 護 廢棄護膜を原料とし溶解法に依つて處理したるもの

理研一〇〇番 強力なるゴム硫化促進劑にてウルカチツトP級に屬するものである

理研二〇〇番 ゴム硫化促進劑にして殊に純透明ゴムに好適なり

理研一〇番 ゴムの配合劑にして軟化劑の性質と補強劑としての性質を共有するものである

理研ヴァイタミン 肝油中に存在する有効成分を化學的操作用に依り完全に抽出し膠球に入れ内服用としたもの

理研ヴァイタミン (婦人子供用) 従来の理研ヴァイタミンAと成分は同じく小粒膠球に入れ特に小兒用を目的としたもの

ピオステリン 理研ヴァイタミンの濃厚溶液を精製し注射用としたもの

理研殺蟲劑ネオトン 藥害なく農作物、園藝作物、樹木等に寄生する害蟲及家禽に寄生するシラミ、ノミ、羽蟲、ダニ等を驅除するに用ふ

デ リ カ ヴイタミンBを主體とし各種アミノ酸及他の有効成分を含有する美味營養素なり

理研レバー 牛の肝臓を原料とし赤血球白血球及血色素を急速に増加する造血新劑なり

理研ヴァイタミンD 本邦産食用菌稚芽より抽出せる純エルゴステリンに紫外線を照射して作りたるヴァイタミンDをオリブ油に溶解せるもの

理研皮膚藥エクション ヴイタミンD及び紫外線照射脂肪油を主體とせる亞鉛華軟膏なり、一般創傷糜爛潰瘍特に濕疹汗疹に應用す、表皮形成速にして創而良く乾燥性を保ち顯著なる殺菌消炎制痒作用を示す

理研トラヒチン 北海道産センノキより取出したる溶血作用強力なる結晶サポニンにより製したる祛痰劑

食餌療用理研無鹽醬油 本品は鹹味主成分として食鹽の代りに林檎酸曹達を使用せるが故に、腎臟病、水腫症、高血壓症、

無機營養素ブルートザルト 沃度、臭素、食鹽を主成分とする大多喜町地方の天然湧出地下水より精製せる藥劑にして主として胃腸障害殊に便秘症に適用せらる

合成 酒 米を調節する目的を以て米を用ひず清酒と同一の風味を有する様化學的に合成したるものにして有害の成分を含まず絶対に腐敗の虞なし

理研衛生酢 ヴイタミンを含有し風味芳醇にして絶対に變味又は腐敗の虞なし

理研ソース 新鮮なる疎菜の煮沸汁にヴァイタミンを多量に含有する調味料を配劑したるもの

林 檜 酸 ベンゾール或はガンリンより極めて安價に製し得る清涼飲料原料にして枸橼酸、酒石酸に代用し得らる

コックサングウイスキ 理研清酒原料酒精を利用し製造せるもの

理研營養味調味料「サポロー」 魚肉及其臟腑等の惡臭を完全に除去し其固有の營養分と滋味とを併有せしめたる美味なる粉末にして優秀なる蛋白質及燐カルシウム沃度等の給源として食品に混入添加し營養調味の増進に資す

ネ ス カ 魚粉末の製品にして營養的效果を兼ねたる調味料なり

ルミドール 固形ラム酒を使用せる煙草香味つけ材にして安煙草の香味改善に妙なり

◇上記製作品の價格に就ては當所又は理化學興業株式會社(東京市本郷區駒込上富士前町四三)に御問合せありたし

猶當所工作係は左記諸工作其他特殊理化學機械の製作の御依頼に應ず

625  
103



625  
103

精密目盛及測定

◆尺 度 目 盛  
精 密 の 度 ..... 2/1000mm.

最 大 の 長 さ ..... 1 m.  
最 大 の 幅 ..... 2 cm.

◆圓 盤 目 盛  
精 密 の 度 ..... 2 sec.

最 大 の 直 徑 ..... 2 m.  
◆精 密 螺 子 (但し牡螺子に限る)

精 密 の 度 ..... 2/1000mm.

最 大 の 長 さ ..... 30 cm.  
最 大 の 直 徑 ..... 5 cm.

◆長 さ の 測 定  
精 密 の 度 ..... 1/1000mm.

測 定 し 得 る 最 大 の 長 さ ..... 1 m.  
Pylex Glass 細 工      Quartz Glass 細 工

昭和十年七月五日印刷  
昭和十年七月十日發行

【非 賣 品】

財 團 法 人 理 化 學 研 究 所

(電話、大塚 (86) 三三三三 六五四)

代 表 者 大 河 内 正 敏

東 京 市 本 郷 區 駒 込 上 富 士 前 町 三 十 一 番 地

印 刷 者 野 島 新 之 丞

東 京 市 小 石 川 區 音 羽 町 八 丁 目 十 一 番 地

印 刷 所 野 島 好 文 堂

東 京 市 小 石 川 區 音 羽 町 八 丁 目 十 一 番 地



625  
103



